

日本の情報を海外へ発信する英文誌

JAPAN CLOSE-UP

PHP研究所 広告本部

発刊趣旨

PHPの英文総合雑誌の創刊は1970年。

以来30年間、海外における日本理解の促進を図る日本最大発行部数の英文総合誌として、
海外の経済人・マスコミ・日本研究家などにかぎらず一般読者まで幅広い皆様から高い評価、支持を得てきました。

この36年の間に国際社会における日本の立場は大きく変わってきています。

規制緩和、外国資本との合従連衡、技術や会計基準の国際標準化など、ますますボーダーレス化が進み、日本が日本の中だけにとどまることは許されない国際情勢、ビジネス環境となっています。

こうしたなかで日本は、国際社会とより積極的に関わっていくことが必要であることはいうまでもなく、そのために諸外国に対して日本についての理解促進を図り、何ができ、何をしていくべきかといったことを伝えていくことが欠かせません。

しかし、日本から諸外国に対する情報発信は、一部公的機関によるものを除けば、まったくといってよいほど少ないのが実状です。その一方、日本経済の長期低迷が続くなかで、欧米メディアを中心に「日本異質論」的な偏向報道も増加し、日本と日本人に対する理解促進は遅々として進んでいないのが現状です。

弊所では、できる限り多くの良質な日本情報を発信することにより、国際社会における日本理解の促進を図り、一人でも多くの日本ファンをつくっていきたいという思いから、この月刊英文誌『JAPAN CLOSE-UP』を発刊いたしております。

編集方針

- ①多面的で良質な日本情報の提供
- ②読者との接点のある記事の提供
- ③読みやすさと資料性を考慮したデータ&グラフィックスの多用

誌面構成

- | | |
|--------|---|
| ①特集 | * 世界に知って欲しい日本、世界が知りたい日本をクローズアップ
* 20 世紀の偉大な産業人をクローズアップ |
| ②トレンド | * ニュース・商品・技術など最前線情報をクローズアップ |
| ③ビジネス | * マンガで読む商品開発の発想法。責任者必読の経営のコツ外国人が日本人と働くノウハウ、等のお役立ち情報をクローズアップ |
| ④オピニオン | * 今話題になっている出来事の裏側や行間をクローズアップ |
| ⑤ピープル | * 今話題の人をクローズアップ |
| ⑥遺産 | * 現代に生きる匠の技、日本の美等の日本の誇りをクローズアップ |
| ⑦人生 | * どこでもありそうな感動の話。成功する風水。人生を豊かにする知恵にクローズアップ。 |
| ⑧国際 | * 国際協力の現場、東京特派員報告、アジアから、等、日本と世界をつなぐ現場にクローズアップ |

JAPAN CLOSE-UP の主要な御活用先 (順不同・敬称略)

①欧米地域

パナソニックグループ各社、東京三菱UFJ銀行、キャノン、JVC、関西電力、川崎重工業、キッコーマン、コニカミノルタ、村田製作所、ペンテル、三洋電機、シャチハタ、TDK、トリムマスターズ、トヨタ自動車、ウシオ電機、湧永製薬、三井住友銀行、ウエスティンホテル、YKK、ほか

②アジア他地域

アデランス、ANAホテル、東京三菱UFJ銀行、富士ゼロックス、フジテック、グランドブルーウエーブホテル、JVC、オムロン、パナソニックグループ各社、大林組、三井住友銀行、信越ポリマー、立山オートマシン、グリコ、ポーライト、リそな銀行、中央三井信託銀行、住友信託銀行、ほか

地域別発行部数 (2010年12月現在)

米州	10, 000部	アメリカ	9, 000
		カナダ	500
		その他	500
欧州	3, 300部	英国	2, 000
		ドイツ	1, 000
		その他	300
アジア大洋州	6, 000部	シンガポール	2, 000
		マレーシア	2, 000
		タイ	1, 000
		インドネシア	300
		その他	700
日本	700部		
合計	20, 000部		

読者データ

性別: 男性…80%、女性…20%
年齢別: 20代…18%、30代…31%、40代…28%、その他…23%
訪日経験: 1回…18%、2～4回…21%、5回以上…26%、なし…35%

雑誌の概要

- 1.発刊形態: 月刊(毎月1日発刊)
- 2.判 形: A4変形
- 3.ページ数: 48ページ(フルカラー)
- 4.発行部数: 20,000部
- 5.広告掲載料金(¥)

スペース	掲載料金	6回(年間)	12回(年間)	サイズ(mm)
表4	450, 000.	427, 500.	405, 000.	270×199
表2	400, 000.	380, 000.	320, 000.	270×205
表3	350, 000.	332, 500.	315, 000.	270×205
4C2P	650, 000.	617, 500.	585, 000.	270×410
4C1P	350, 000.	332, 500.	315, 000.	270×205
4C1/2P	200, 000.	190, 000.	180, 000.	113×171
4C1/3P	140, 000.	133, 000.	126, 000.	26×64
1C2P	350, 000.	332, 000.	315, 000.	270×410
1C1P	200, 000.	190, 000.	180, 000.	270×205
1C1/2P	120, 000.	114, 000.	108, 000.	113×171
1C1/3P	80, 000.	76, 000.	72, 000.	226×64

6.制作データ: ①広告原稿はデータにて入稿してください。データ仕様書と原寸大の出力見本を添付ください。

* JMPA(日本雑誌協会)準拠のカラーデータならびに仕様書にてお願いいたします。

②広告原稿に必要なコピー、マーク等は仕上がり線より10mm 以上内側に収めてください。

③断ち切り部分は天地左右各 3mm を見込んでください。

④詳しくは広告部(Tel.03-3239-6231)までお問い合わせください。

7.原稿締切日: 発売前々月25日

お問い合わせ先

PHP研究所 広告本部 Tel.03-3239-6231 Fax.03-3239-6276